

教科	工 業	科目	課題研究	単位数	2	学年	2学年
学科	環境化学科	コース		教科書			
副教材							
学習目標	産業の現場などで自分の学習内容や興味・関心・進路などに関連した就業体験を行い、自己の在り方・生き方について考える。また、よりよく課題を発見し、主体的かつ協働的に解決に向けて取り組む態度を育てる。						

		学習内容	学習活動・学習の狙い	評価の観点			備考
				知 技	思 判 表	主 体	
1 学 期	4 月	1 オリエンテーション	・自己の在り方、生き方について考えるという就業体験の目標を理解している。	◎	○		・各自の職業に対する興味や関心を確認しながら進める。 ・職業と事業所を関連させながら進める。
	5 月	2 職業研究	・いろいろな職業に関して調べ、職業観や労働に対して理解を深めている。	◎	○		
	6 月	3 事業所研究	・会社案内やホームページを参考に、業務内容や仕事内容を調べ、体験事業所を決定することができる。	○		◎	
	7 月	4 職場でのマナー指導	・事業所で働く心構えや社会人としてのマナーの大切さを理解している。	◎	○		
2 学 期	8 月	5 職場での安全について	・職場での安全に対する取り組み方を理解し、安全に心掛けて行動することができる。	◎		○	・産業現場における安全の重要性について十分に時間をかける。 ・体験事業所に対する感謝の気持ちを大切にする。
	9 月	6 事前指導	・事前の準備や注意事項の内容を理解している。	◎		○	
	10 月	7 就業体験（5日間）	・時間の厳守、挨拶、服装、職場でのコミュニケーションづくりなどに留意し、積極的に責任ある行動がとれる就業体験を実践することができる。		○	◎	
	11 月	8 事後指導	・お礼状を作成し、自己評価において公平な評価ができる。		◎	○	
	12 月	9 発表会	・成果の発表を行うと同時に、発表能力を高め、プレゼンテーションの方法を習得している。		◎	○	
		10 課題の設定方法	・3年課題研究に向けて、課題の設定に意欲的に取り組むことができる。		○	◎	
3 学 期	1 月	11 プレゼンテーションの方法	・パワーポイントを活用し、見やすい文字でグラフや画像を入れて伝えたいことがきちんと整理できる。	◎	○		・伝えたいことが整理されているか考えられるように工夫する。
	2 月	12 報告書の作成の仕方	・体験して学んだ事柄を報告書に的確に表現している。	○	◎		
	3 月	13 1年間の復習・反省・まとめ	・自己理解を深め、自らの将来設計について考えることができる。 ・1年間を振り返り、自己の成長と今後の活動について考えることができる。		○	◎	

※ 評価の観点欄は、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を記入している。

評価方法	・計画段階の主体的に取り組む意欲や授業態度、職場体験した事業所の評価、レポートによる自己評価、発表会の様子などを総合的に評価する。
------	---